

石島会計メモ

平成28年 2月号



中央区日本橋本石町 4-5-12
友泉本石町ビル 3階
石島公認会計士事務所
(03)3275-1311
発行責任者 石島洋一

継続することの大切さ

所長 石島洋一

☆☆ついに超えた 70 万部

私が書いた「決算書がおもしろいほどわかる本」(PHP)が、ついに70万部を超える発行部数になりました。1月31日の日経朝刊には、小さな広告として載せて頂くことが出来ました。「広告」が出たことをPRするのも、おかしい感じですが、こんなに多くの方々にお読み頂けるなんて、最高に幸せです(正確には、「読んだ」ではなく「買った」かも知れませんが(笑))。

70万部というのは我ながらすごいと思います。たとえば、東京ドームの収容人員は55,000人と言いますから、約13日間満員の状況で全員が私の本を持っているのです。こんなふうに考えると、大変な数字です。



☆☆積み重ねの力

実はこの発行部数は長年かけて作ったものですから、一瞬でブームを作った本ではありません。しかし、逆に言えば、新聞広告に書かれているように永年「愛されて」買われ続けたのですから、味わい深いものがあります。



ちょっとした努力の積み重ねでも、継続していると大きな力になる——、そう信じて人生を送ってきた私にとっては、まさにその

ことを実感した気持ちです。

スポーツの世界でも、趣味の世界でも、あるいはいろいろな学習の世界でも、積み重ねは大きな力を持つことになります。積み重ねた実績は、確固たる実力にもなり、自信にもつながっていきます。

「継続は力なり」私はこの言葉が大好きです。

☆☆東京マラソン出場者無し

表面で「継続は力」など言っているながら恐縮ですが、毎年応援している「東京マラソン」、今年は我が事務所の出場者はいません。残念ですが、石島会計の連続出場記録は5年間でピリオドになりました。

数名で応募はしたのですが、全員落選。超人気の東京マラソンは、チャリティ枠（寄付金をしてでも出たい人）が定員を超えてしまい、ここからも出場できないことになりました。東京マラソンも今年で10回目、継続することで寄付でも出られない大人気イベントになったようです。

☆☆試験へのチャレンジも継続

「続けよう」という意思をもって継続するものもあれば、継続せざるを得ない継続もあります。

私は2ヶ月前の本紙で「マンション管理士試験」再チャレンジについて報告させて頂きました。前回（平成26年11月）、超短期間で準備して臨んだ試験は、あと2問で不合格——惜敗でした。

雪辱を期した今回は、通信教育も受講し、本格的準備をして挑んだのです。その試験結果は36問正解でした。この点数は前回の合格点なのです。しかし、この試験、毎年合格点は変動します。前回並みの合格水準でしたら合格ということになるのですが、ドキドキしながら、時を過ごしました。発表は1月15日にありました。

官報を見ていたら、私の受験番号と名前が合格者として掲載されていないのです。不合格でした。

事前の予測では、合格点は昨年並みとされていたのですが、実際には昨年より2問アップして38問だったのです。合格率は前回並みの8%ですから、皆が良くできていたということになります。

でも、自分がチャレンジしていることをこの紙面で報告して以来、多くの方から励ましの言葉を頂きました。そのほとんどが、「その年で偉いね」「まだ頑張っていることに驚いたよ」と年齢の割にはという条件付きながらも、頑張りへの称賛で、暖かいものでした。多くの励ましに感謝します。そして次回ももう一度チャレンジしてみたいと思っています。

「2度あることは3度ある」のか「3度目の正直」なのか、チャレンジを継続することで、まだまだ人生に楽しみはあるようです。



初めての“北陸新幹線”に乗って雪を見に…

(文章：内藤久子)

昨年3月に開業した北陸新幹線にやっと乗車できました。

どニへ行ったかは徐々に書きますが、個人旅行ではなくツアー参加です。

新幹線は、長野駅止まりでした。

「え？もしかして、私の乗りたい青い顔の新しい新幹線ではなく、

通称長野新幹線と呼ばれていた以前の車体じゃ…」

早速時刻表で確認。目的のE7系と確認。ほっ

最近の新幹線は座席が広くなりましたね～

中也キレイです。



「雪を見に」とタイトルをつけましたが、今年は雪が少なく、思っていた風景とかなり違っていました。

(以下、いくつか写真を載せますが、一部5年前に撮ったものも想像風景として載せてあります)



年に7回実施される白川郷ライトアップ

今年は1月/6日～2月/4日の間の土日に計7回行われる世界遺産「白川郷」のライトアップ。

この時期は、事前予約したバスだけしか入れないので、通常は一般車用とされる駐車場までが観光バスの駐車場になっています。

パンフレットなどで見る展望台からの風景も見に行く気満々でした。



夕方から、展望台までの道のりは徒歩のみ。

観光客がとても多くて、展望台の待ち時間2時間。

ムリです…。諦めました。

ライトアップ中はとても幻想的です。

ライトアップが終わると何も見えない暗さになるんだろうな、と想像していました。

(←希望想像図。

実際は地面が見えました)



もう一つ、世界遺産の五箇山の合掌造り「菅沼集落」へ

五箇山には「相倉集落」と「菅沼集落」があり、小さい方の「菅沼集落」へ行きました。こちらも雪がとってもとっても少なかったです。

例年なら2メートル位、積もっていてもおかしくないところですよ。



(↑想像していた風景)

生活している方にとっては、雪の少ない方が過ごしやすいでしょう。

五箇山は、白川郷のように観光地化されていないので、のどかな感じのところですよ。

名前は白川郷の方が有名ですが、どちらが好みかは賛否が分かれるようです。

ちなみに私は五箇山の方が好きですよ。



(実際の風景→)

金沢へ



人気急上昇の金沢

東京からはとても便利になりましたね。

今回は夜に金沢入りし、翌日午前中には金沢を脱出していたのでゆっくりすることは出来ませんでした。

2011年にはアメリカの旅行雑誌「トラベル&レジャー」のWeb版で「世界で最も美しい駅/女選」で6位に選ばれた金沢駅。

もちろん金沢駅へも行くつもりでしたが、時間の都合上、車窓から見おしまい。

金沢にも全く雪はなく、金沢在住の友人が会いに来てくれたので聞いてみたところ、「数日前に降ったけど、最近暖かかったので溶けちゃった」とのこと。

冬の金沢へは数回訪れていますが、兼六園の雪吊りに雪が有るのを見たことがなく、今年こそ見る事が出来ると思っていたのですが、やっぱり今回も雪のない兼六園でした。

私は、雪のある雪吊りをいつになったら見られるやら。



白川郷にしろ、金沢にしろ季節毎に違った姿が見られて大好きな町です。「どなかへ行こうかな。」と思ったら、是非候補に入れて下さい。